



図書だより

平成22年4月30日発行
宇北高図書室

4月30日号

ようこそ！北高図書室へ

先日は1年生に図書館オリエンテーションを行いました。中学生時代から本を読んでいた人はさらに、今まで本を読むことのなかった人はこれを機会にたくさんの本を読んでください。

中学校の図書室とはまた雰囲気が違うと思いますので、ぜひどんな本があるか探検してください。

そして、2・3年生も新たな目標として本をたくさん読みましょう！3年生は秋頃に大学受験・面接用に本を探しにきますが、付け焼刃は見破られますよ！普段から本を読んでおきましょう。

特に、オリエンテーションで本を借りて以来、一度も本を借りていないという人が大勢います。

皆さんが卒業する時に3年間の読書履歴をお渡ししています。1冊・2冊しか書いてないととても寂しいです。それに、3年間の読書履歴で高校生活の思い出を振り返ることができますよ！

20XX/02/28/10:00:00

読書履歴[20XX/04/01～20XX/02/28]

栃木県立宇都宮北高等学校

[220001]

年

組

氏名：北高太郎

No. 貸出日

書名

著者名

1	20XX/04/26	図書館戦争	有川浩
2	20XX/05/10	心霊探偵八雲 1	神永学
3	20XX/05/12	心霊探偵八雲 2	神永学
4	20XX/05/12	心霊探偵八雲 3	神永学

15	20XX/08/26	世界の服飾 1	A・ラシネ
16	20XX/08/26	世界の服飾 2	A・ラシネ
17	20XX/08/26	世界の衣食住	久保田陽子
18	20XX/08/26	世界の服装	ミリアム・モス

34	20XX/07/16	重力ピエロ	伊坂幸太郎
----	------------	-------	-------

48	20XX/02/01	世界の子どもたち	フォスター・プラン・オーストラリア
49	20XX/02/01	子ども兵士	アネステイ・インターナショナル
50	20XX/02/04	児童労働	アネステイ・インターナショナル
51	20XX/02/04	ストリートチルドレンを見つける	石原尚子
52	20XX/02/05	ルーマニア・マンホール生活者の記録	
53	20XX/02/08	子どもの権利条約	

そうそう！1年の時はこういう本を読んでたんだね～懐かしい！

1年の学校祭では世界の民族衣装について展示したんだっけ。夏休み終わってすぐだったから忙しかったなあ。

2年の時はこの本で読書感想文書いたんだっけ。映画を見て読んでみたけど、本の方が内容に奥行きがあって面白かった！この後、この人の本をたくさん読んだんだよね。

IEAの発表では世界の子どもの現状について調べたんだっけ。時間がなくて大変だったけど、けっこういい出来だったなあ。

↑こういった読書履歴を卒業時にお渡ししています。
多読者の人によってはA4の紙10枚以上になるなんてこともありますよ！

せっかく、こんな近くに図書室があるんですから（雨の日だってカサいらずに行けるんですよ）、どんどん利用してください！

連休は本を読もう！

通常、貸出冊数は1人2冊までですが、

連休前の4月30日のみ1人5冊まで貸出します。

（返却日は変わりません）

連休中に1日1冊！本を読んでみては？

ただし、長期延滞の人は貸出できません。



図書のリクエストについて

先日、みなさんから本のリクエストを取りました。
みなさんからのリクエストを元に5月中旬に選定会議を行います。
結果は後日お知らせいたします。
また、すでに図書室にあるもののリクエストも多数ありました。
あさのあつこさんの本や村上春樹さん、本屋大賞の本などなど…
ぜひ図書室で手に取ってみてくださいね。

図書委員会とは？

本をあまり読まない人にとっては図書委員会はなじみのないものかもしれませんね。委員会の活動内容をちょっと紹介します。

昼休み・放課後のカウンター当番(図書室で本の貸出や返却をします)
書架整理や展示・スクラップ・図書の受入・広報などの仕事があります。
広報班は本の紹介文を書いてもらったり(後で図書だよりにも載せるのでお楽しみに)、本を5冊以上読んで読書カードを書いたりと意外とやること
があります。

もちろん図書委員になる人というのは本が大好きな人たち(?)ですから、
何の本を読んだらわからない…という人はカウンターにいる図書委員に
聞いてみるのもいいかと思いますよ。



図書委員による本の紹介

今回はトップバッターということで、図書委員長にオススメの本を紹介してもらいました。

『NO. 6』あさのあつこ著

(現在8巻まで)

あらすじ→12歳の誕生日の日、幼少よりエリートとして育ってきた紫苑は脱獄人のネズミと出会う。翌日彼を匿ったことでエリートの道からはずれてしまったが、不思議と後悔はなかった。

4年後、とある事件にまきこまれ捕まった紫苑を助けたのはネズミだった…。

○この本は皆さんが小学生の時に読んだ本なので読んだことがある人もいると思います。

私は今読み直しているのですが、昔と違い考えさせられるなと感じています。

シェークスピアなどの作品の引用がたくさんあり、高校生でも楽しめる物語です。

この本が気に入ったら…

→『ICO(宮部みゆき著)』

『MOMENT(本多孝好著)』

『鴨川ホルモー』万城目学著

あらすじ→バイト帰りに不思議な文面のサークル勧誘チラシを受け取った安倍。

彼は入るつもりもなく行った新入生歓迎コンパで出会った女性に惚れて入会してしまう。

だがそこは「ホルモー」と呼ばれる奇妙な競技を行うサークルだった…。

○この本は映画化、舞台化され有名なのですが、私は最近読んだばかりです。

読んですぐにこの本や作者が好きになり、もっと早くに読んでいれればいいと思いました。

万城目さんは他にも『鹿男あをによし』『プリンセス・ヨトミ』という本を書いていて、どちらもドラマ化したり、映画化が決まっています。

本が苦手な方はどちらと一緒に見るのもいいと思います。

この本が気に入ったら…

→『しゃばけ(畠中恵著)』

『狐笛のかなた(上橋菜穂子著)』

次〇も図書委員さんに本のおすすめを書いてもらいます。さて、誰でしょう？